様式第２号－１

企業の施工能力に関する資料

（同種工事の施工実績）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 申請者名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | （構成員名） |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 同種工事の条件 | | 入札公告、入札説明書に示された条件を記載すること。 |
| 工事名称等 | 工事名称 | 工事（CORINS登録番号 ） |
| 発注機関名 |  |
| 施工場所 |  |
| 契約金額 |  |
| 工　　期 |  |
| 受注形態 |  |
| 工事概要 | （同種工事の条件に合致する工事種別・工法・施工数量等を記載すること。） | |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 | | |

１）建設共同企業体の場合は、「申請者名」欄に共同企業体名を記載することとし、構成員ごとに作成すること。

２）同種工事の施工実績は、代表的なものを１件記載することとし、県内で施工された実績があれば優先して記載すること。

３）該当が無い場合は、様式中に「該当無し」と記載し提出すること。

４）「工事名称」欄は、工事名及び（　　）内にはCORINS登録番号を記載すること。

５）「受注形態」欄は、「単体」もしくは「○○ＪＶ（出資比率○○％）」を記載すること。

６）建設共同企業体としての施工実績の場合、構成員や出資比率が分かる協定書等の写しを添付すること。

７）「工事名称等」や「工事概要」を証明する資料を添付すること。

・CORINSの写し

・工事請負契約書や工事目的物引渡書等の契約実績が確認できる資料の写し

・特記仕様書、工事図面、その他条件に合致しているかを確認できる資料の写し（条件との合致の確認が可能な部分のみで可）

８）自己評価点を記載すること。

様式第２号－２

企業の施工能力に関する資料

（工事成績対象工事）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | 申請者名 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | （構成員名） |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 発注者名 | 工　　事　　名 | 工　　　期 | CORINS  登録番号 | 工事成績  評 定 点 | 備　　考  （共同企業体名・合併前の企業名） |
| １ |  |  |  |  |  |  |
| ２ |  |  |  |  |  |  |
| ３ |  |  |  |  |  |  |
| ４ |  |  |  |  |  |  |
| ５ |  |  |  |  |  |  |
| 平　均　点（小数点以下は切り捨て） | | | | | 点 |  |
| （上記の記載内容に関して、入札公告、入札説明書、ガイドラインに示された基準に基づき適正に記載すること。）  自己評価点　　　　　　点 | | | | | | |

１）建設共同企業体の場合は、「申請者名」欄に共同企業体名を記載することとし、構成員ごとに作成すること。

２）過去５年間（直前１ヶ年度の前年度まで）の元請として工事完成後の引渡しが完了した山形県発注の建築一式工事（県土整備部及び農林水産部、令和元年度以降の山形県その他部局（警察本部、企業局、病院事業局等））の工事成績を全て記載すること。対象工事件数が多い場合は、適宜、行数又は枚数を増やすこと。

３）該当が無い場合は、様式中に「該当無し」と記載し、提出すること。

４）「発注者名」は、山形県発注工事所管の部局名を記載すること。

５）建設共同企業体としての工事成績評定である場合は、共同企業体名を備考欄に記載すること。

６）企業合併前の工事成績評定の場合は、合併前のそれぞれの企業名を備考欄に記載すること。

７）工事成績評定通知書の写しを添付すること。

８）自己評価点を記載すること。